

## 令和元年度 学長戦略経費（公募型プロジェクト）研究成果概要報告書

経費の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究推進 <input type="checkbox"/> 若手教員研究支援 <input type="checkbox"/> 個人研究支援 <input type="checkbox"/> 研究推進重点設備 <input type="checkbox"/> 研究推進設備修繕
プロジェクトの名称	附属札幌小学校・中学校特別支援学級（ふじのめ学級）の授業改善と教員研修機能の強化に向けた実践的研究
報告者氏名・所属・職名	三浦 哲・札幌校・教授
プロジェクト担当者氏名・所属・職名	平山一馬・附属札幌小学校特別支援学級・教諭 中禰真介・附属札幌中学校特別支援学級・教諭 山田明夏・附属札幌中学校特別支援学級・教諭 渡邊道人・附属札幌中学校特別支援学級・教諭 山崎貴博・附属札幌小学校特別支援学級・教諭 小田由佳里・附属札幌小学校特別支援学級・教諭 八島奈央・附属札幌小学校特別支援学級・教諭 吉吞正美・附属札幌小・中学校特別支援学級・特命教頭 青山真二・札幌校特別支援教育専攻・教授 千賀 愛・札幌校特別支援教育専攻・准教授 齊藤真善・札幌校特別支援教育専攻・准教授 池田千紗・札幌校特別支援教育専攻・准教授
研究内容及び成果の概要	
<p>本研究は、授業改善と教員研修機能の強化に向けて、主に二つの活動に取り組んだ。一つ目は、小中学校の特別支援学級を対象とした知的障害・発達障害のある児童生徒に向けた授業・教材の開発と授業改善のための授業研究である。大学と附属との連携のもと、令和元年7月5日（金）に北海道教育大学附属札幌小・中学校特別支援学級（ふじのめ学級）が開催した全道教育研究大会（特別支援教育）の大会要項と公開授業にかかわる研究紀要（第49集）の準備過程で、札幌校の教員から齊藤真善・千賀愛が授業開発を含む共同研究に関わった。参加者を中心にすでに地域の学校で活用できる指導案、授業展開や教材の具体的な活用法について示した（詳細は研究紀要第49集）。とくに注目を集めたのは、中学校の保健体育科で行った「爆弾運びゲーム」であった。生徒が活動する姿を体育館で撮影し、テレビモニターでホワイトボードに動画を映し出し、振り返りや話し合いの活動に活用する新しい試みを行った。特別支援学級の体育の授業においても主体的・対話的な活動が実現できることを示すことができ、視覚的な理解を促すことにも寄与した。</p> <p>二つ目は、現職教員の研修機能の強化に向けた取り組みである。本学の附属教員は常に授業研究や地域の教員に向けての情報発信を期待されているが、附属校教員自身がどのように授業力・研究力を向上させていくかが課題となっていた。そこで発達障害等のある児童生徒を対象とした教材・授業開発のための情報収集を目的として全国の大学附属学校の特別支援学級を本学の附属教員が訪問し、授業参観や授業者へのヒアリングを実施した。附属札幌小学校・特別支援学級の山崎貴博教諭が訪問した学校は、京都教育大学附属京都小中学校（1月31日）、岐阜大学教育学部附属小中学校（2月1日）であった。京都教育大学付属校では、音楽・算数・図画工作・社会・給食指導・算数、生徒会活動を参観した。授業後には京都教育大および奈良教育大の附属校教員（特別支援学級担当）との情報交流を行い、家庭学習との連携、保護者対応や指導方法、学級運営についての知見を得ることができた。岐阜大学教育学部附属小中学校では、図画工作・体育・給食指導・調理学習を参観し、放課後に担当教員との情報交流を行い、附属校と教育委員会との連携、各教科の授業研究の在り方、通常学級とのインクルーシブ授業の実施、小学校と中学校との接続に関する貴重な情報を得ることができ、本学附属校の特別支援学級の授業研究・教材開発を進めていくうえで有益な情報が得られた。また、宮崎大学教育学部附属小中学校の特別支援学級において行われた特別支援ネットワーク会議には、本学から附属札幌中学校の中禰真介教諭が参加した。小学校の算数および中学校の自分研究の研究授業を参観し、授業者との意見交流や宮崎大学附属で取り組んでいるキャリア発達支援の実践例について紹介があった。全国の附属校の教員同士で実践交流することで、教員研修の効果的な方法や授業研究の方法など、現職教員研修の質も高めるための知見が得られた。</p>	

<b>成果の公表の状況</b>	
<p>【著書】 【学術論文】</p> <p>【報告書等】 北海道教育大学附属札幌小・中学校特別支援学級（ふじのめ学級）、令和元年度 全道教育研究大会（特別支援教育）大会要項「思いを実現しながら学ぶ子どもを目指して&lt;第3年次&gt;、令和元年6月25日発行。</p>	
<b>教育現場で活用可能な分野・教材等</b>	
<p>北海道教育大学附属札幌小・中学校特別支援学級（ふじのめ学級）、令和元年度 全道教育研究大会（特別支援教育）大会要項「思いを実現しながら学ぶ子どもを目指して&lt;第3年次&gt;（令和元年6月25日発行、500部印刷）において、小学校特別支援学級の国語科・図画工作科・総合的な学習の時間、中学校特別支援学級の美術科・保健体育科・道徳科・日常生活の指導に関する授業案・教材例の提示を行った。</p>	
<b>配布又はダウンロード可能な資料</b>	
<b>問い合わせ先</b>	<p>代表者： 三浦 哲 電 話： 011-778-0333 FAX : 011-778-0333 mail : miura.satoshi@s.hokkyokdai.ac.jp</p>